

Technical Data Sheet (TDS)

Devcon_®

最新改訂日 文書番号 2023/12/27 TDS-DV15565

R-Flex

概要

R-Flexは、ウレタン系補修剤で特にベルトコンベアーの補修に特化した製品となっており、専用のプライマーも同梱されたオールインワンパッケージとなっております。硬化時間も非常に速く、重要な設備の稼働停止時間を最小限にします。硬化物もベルトコンベアー同様強靭な弾性体となり、優れた耐摩耗性を有しております。

製品特長

SBRベルトに対して非常に高い接着性 セルフレベリングを有した液状からダレの無い パテ状に変化 最短90分で設備稼働再開可能

耐摩耗性がある。(衝撃摩耗に効果有り)

適用材質

	塗布可能な材質							
	金属全般	コンクリート	木材	セラミック	石材	ゴム		
注意を要する材質								

プラスチック シリコンゴム フッ素ゴム EPDM メッキ処理金属 ガラス

物理的情報(硬化後性能は24℃x7日養生後測定)

項目	単位	物性値	備考		
色調(混合後)	-	黒色	目視		
混合比 (主剤:硬化剤)	重量比	88 : 12	-		
混合後の性状変化と可	_	1 - 4 分: 半液状			
使時間		4 - 10分:パテ/ジェル状			
硬化時間	時間	1.5	-		
比重	-	1.01	ASTM D792		
耐熱温度	°C	80	乾燥		
		50	湿潤		
硬さ	ショアA	87	-		
引張強さ	MPa	9 - 11	ASTM D412		
引張伸び	%	420	ASTM D412		
引き裂き強さ	N•cm	650	ASTM D624		
剥離接着力	N. a. ma ma	11.4	24時間後		
羽離按有刀	N∙mm	19.0	7日後		
テーバー摩耗損失量	μl	267	1kg, 1000 revs		
絶縁破壊強さ	kV/mm	13.8	ASTM D149		

上記物性データは弊社試験室内での取得データで有り、保証値では御座いません。

主な用途

SBRコンベアベルトの穴、溝、裂け目の補修。 クリップ部の保護。

保管

直射日光の当たらない、5~35℃の環境下で 保管下さい。

※低温環境で長期間保管すると、主剤側が結晶化する場合が有ります。その際には容器ごと湯煎する等して40~50℃を目安に加温すると通常の状態に戻ります。

耐薬品性

0

耐薬品性は室温7日間硬化養生した試験体を23℃x30日 間浸漬して評価

製品情報

e III IM								
製品番号	荷姿(重量	荷姿(重量及び容積)		個別	塗布可能面積			
DV15565	0.45 kg	0.45 L	主:	0.40 kg	硬:	0.05 kg	0.45 m ² /set (@1mmt)	
	kg	L	主:	kg	硬:	kg	m²/set (@1mmt)	
製品ライフ		消防法						

30-32, Enoki-cho, Suita-city, Osaka, Japan, 564-0053 http://www.itwppfjapan.com/



ベルトコンベアーの基本的な補修方法

研摩処理の前に、アセトン、MEK(メチルエチ ルケトン)など揮発性の高い溶剤をウエス等 に染み込ませて拭き取るように脱脂処理を

行って下さい。

1. 脱脂処理

※脱脂溶剤の販売は行っておりません。 ※※補修部位に直接溶剤を塗布しないでください。

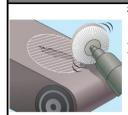


4. 計量

主剤と硬化剤を混合比率(重量比)に従って正確に秤で計量します。

※硬化剤の黒色顔料が沈降している場合があるので、ご使用前に軽く振って下さい。





補修箇所とその周辺を、ショット・ブラスト又は 目の粗い研磨工具(ヤスリ、#40サンドペーパー等)で粗く研磨します。研磨後は乾いた布で乾拭きしてください。



5. 混合

付属の容器又はポリエチレン等のプラスチッ ク容器に入れ、パテナイフ等で十分に混合し ます。

※混合開始から2分程度経過すると急な粘性の上 昇を感じますが、異常な反応では御座いません。

3. プライマー塗布

プライマー粉末をアセトン瓶の中に全量投入し、30秒程度振ってください。撹拌後キャップを外し、補修部位に薄く塗り広げてください。3分程度で乾きますので、その後R-Flex本剤の塗布に移ります。



6. 塗布

R-Flexを混合・攪拌後、補修部分の周辺(プライマーを塗布した面の上)に塗布していきます。塗布したR-Flexは"凹凸をつけず、表面から3mm以上盛り上げて薄くのばす"ようにして、滑らかに仕上げ、ベルトと水平になるようにします。

ベルトコンベアー以外の補修方法

一連の流れは基本的にベルトコンベアーの補修方法と同様になりますが、補修部位の材質により推奨されるプライマーが異なります。

FL-10:金属全般

FL-20:ゴム、木材、FRP、コンクリート FL-20(2度塗り): 硬質プラスチック

使用上の注意

火気厳禁を励行して下さい。

皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。

夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に充分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、 長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。

一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。

混合後重量が数g程度の微小混合の場合、硬化にムラが出易くなりますので、注意して下さい。

可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。

長期間の強酸や有機溶剤への浸漬は推奨しておりません。

使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

主剤は湿気と反応するため一度開封したら出来るだけ使い切るようにしてください。

廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。

その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元

株式会社ITWパフォーマンスポリマーズ&フルイズジャパン

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32

TEL: 06-6330-7118代 技術サービスフリーダイヤル: 0120-03-4880 FAX: 06-6330-7083